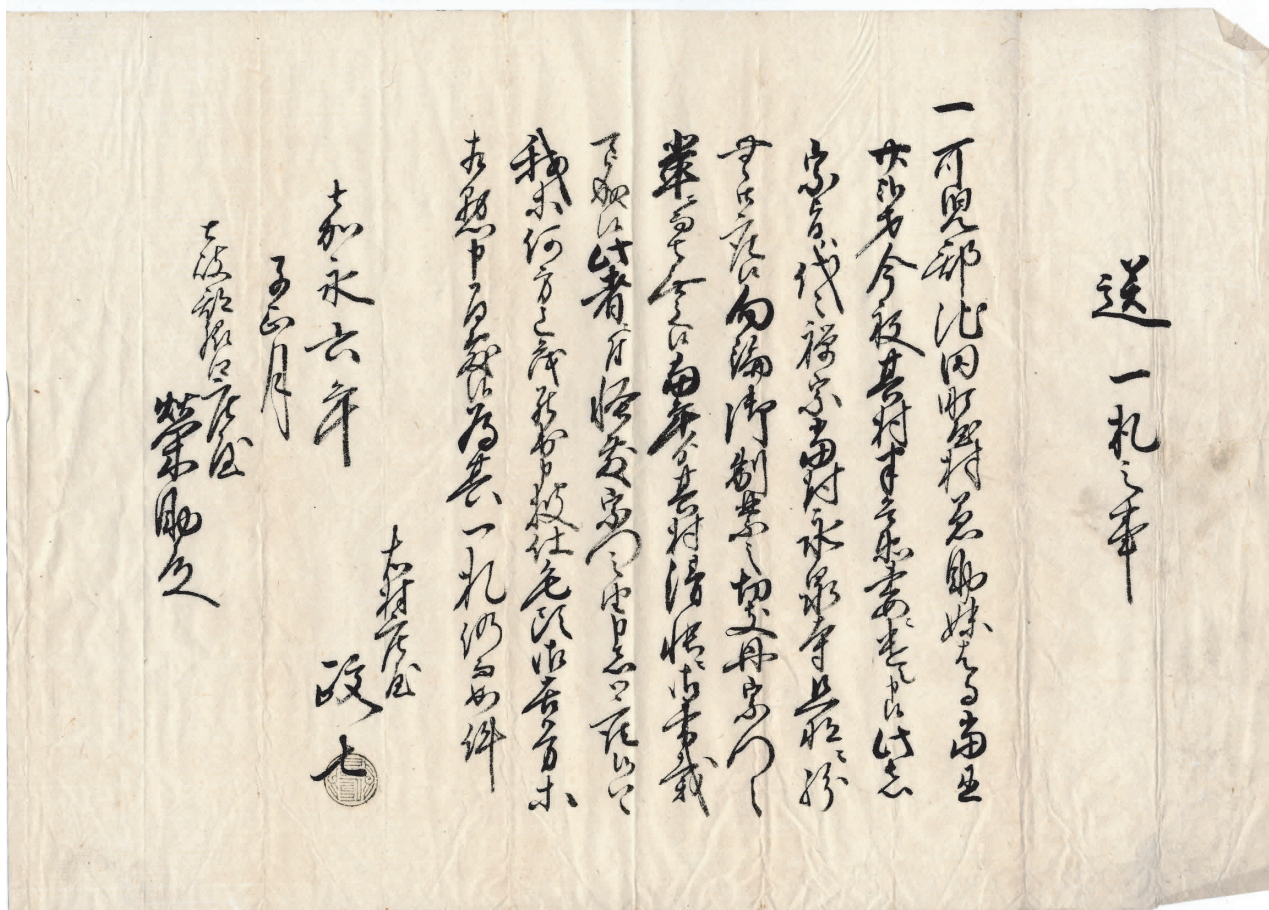


多治見の古文書でよむ縁組

江戸時代、結婚や養子縁組などによる戸籍の移動には、村役人や寺から移動先の村へ「宗門送り手形」という書類の提出が必要でした。移動者が禁止された宗派ではないことが証明されると、正式に村の一員として認められました。この宗門送り手形は結婚後数年たってから提出される場合もあったようです。



↑二福寺所蔵文書「嘉永6年はる宗門送り手形」

隣村からの嫁入り

この古文書は池田町屋村(現池田町あたり)から、多治見村脇郷(現平和町あたり)の半兵衛のところへ嫁入りをした22歳の「はる」の「宗門送り手形」です。はるが禅宗永泉寺の檀家で、当時禁止されていたキリシタンではないことを証明しています。

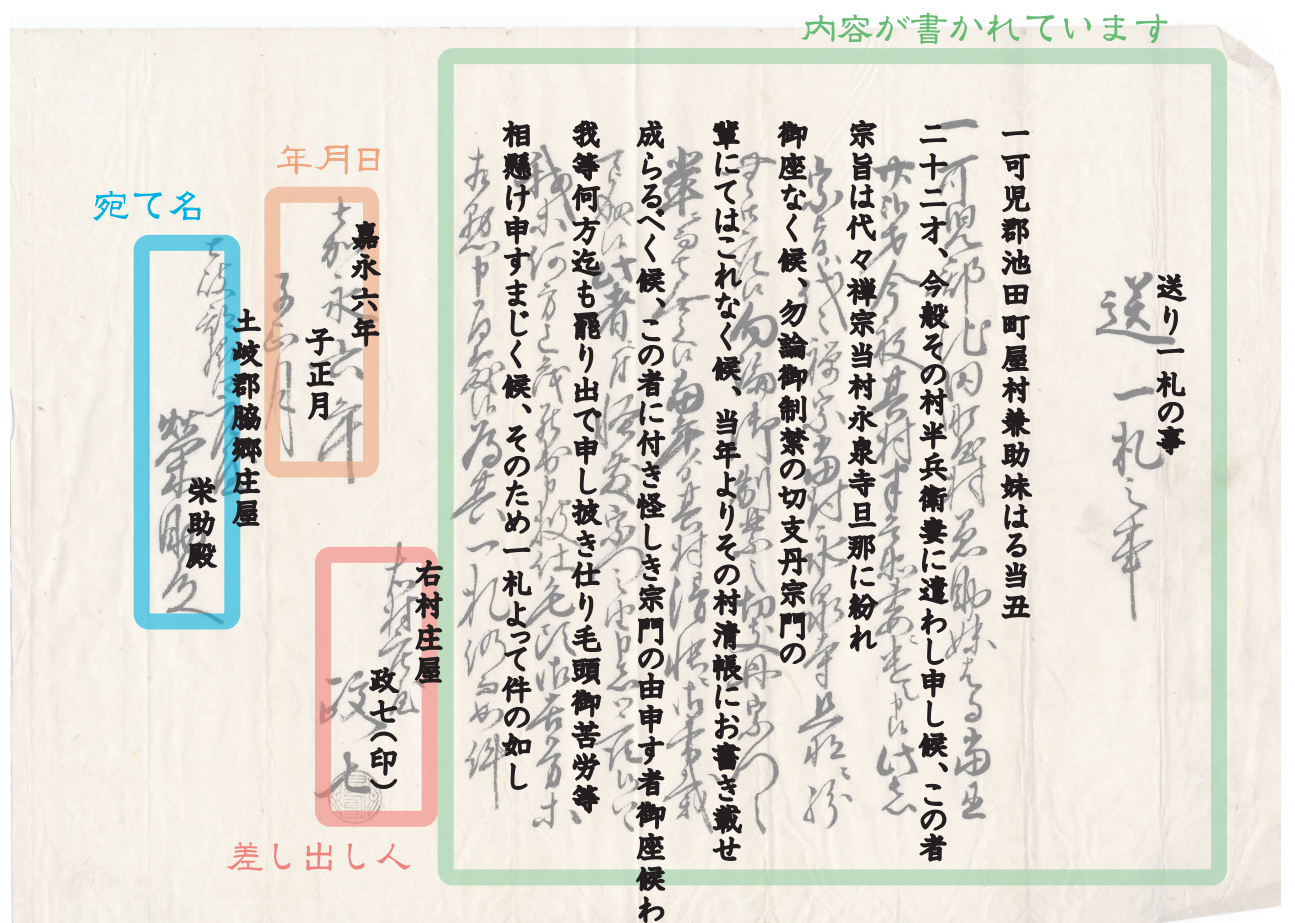
このほかに、土岐川以北の村々や現在の春日井市や名古屋市にあった村々から脇郷へ嫁いできたことがわかる古文書も残っています。

講座案内

「はじめての古文書」

多治見に残された江戸時代の古文書を読んでみませんか？
はじめての方にもわかりやすい基礎から学べる古文書講座です。

会場：まなびパーク4階 集会室
日時：毎月第2土曜日 10:30～11:30
5月9日(土)スタート
講師：多治見市図書館郷土資料室職員
参加費：無料
持ち物：筆記用具
申込み：不要



郷土のことについて調べるなら

郷土資料室へ

地元に関する資料や市民の皆様から寄せられた文書や記録などを整理し保管しています。保管資料は利用者の方の調べ学習・研究などにもご利用頂けます。

地域の歴史に関するご相談は、郷土資料室までお問合せ下さい。市民の皆様からの郷土資料のご寄贈や情報の提供も募集しております。

多治見市図書館郷土資料室

【場所】 多治見市豊岡町1-55 まなびパークたじみ4階 JR多治見駅より徒歩5分

【電話】 0572-23-3783

【開室時間】火～土曜日 10時～17時(日・月・祝日・年末年始は休室) ※図書館とは開室日・時間が異なりますのでご注意ください